

2025-2026 年度 国際ロータリー第 2720 地区

ガバナー月信

Governor's Monthly Letter

1 2026
Nov.
Vol.7

発行／1月1日

Rotary
District 2720



Governor's Voice

「未来を照らす」

国際ロータリー第 2720 地区
2025-2026 年度ガバナー

藤田 千克由

つないだ半年、
ひらく新年

UNITE
FOR
GOOD

Content



- 03** ガバナーメッセージ
なぜ職業奉仕なのか
- 08** 國際ロータリー第2720地区
延岡研一ガバナーエレクト
壮行会 開催報告
- 09** ガバナーと地区的つながりを
ガバナー公式訪問を終えて
- 09・10** 熊本第6グループ
本田 節AG
- 11** 熊本第4グループ
清田 好彦AG
- 12** 熊本第3グループ
井上 弘太郎AG
- 13** 熊本第7グループ
田河 定茂AG
- 14** 大分第1グループ
諫山 宏義AG
- 15** 会員数報告
今月の予定
入退会者のお知らせ

05 2720地区ガバナーカップ
野球大会の歴史と意義

Governor's Message



国際ロータリー第 2720 地区
2025-2026 年度ガバナー

藤田 千克由

なぜ職業奉仕なのか

ロータリーの原点は、「自分の職業を通じて社会を良くする」という、とてもシンプルで力強い考え方になります。しかし現代では働き方が多様化し、価値観も変化し、職業奉仕という言葉が何を指すのかが見えにくくなっています。社会奉仕や国際奉仕のように“目に見える活動”があるわけではなく、特別なプロジェクトを行うイメージも持たれがちです。その結果、若いメンバーほど「職業奉仕って何をするのか分かりにくい」と感じてしまうのが現状です。

だからこそ、いま改めて職業奉仕を“自分の言葉”で理解し直すことが大切です。それはロータリーの伝統を守るためだけではなく、**自分の仕事が誰かの役に立つ実感を取り戻すため**です。仕事の価値が見えにくくなりがちな時代だからこそ、職業奉仕はむしろ現代的で、若い世代にこそ響く考え方だと言えます。

ロータリーの職業奉仕の歴史を紐解くと、1927 年にベルギーのオステンド国際大会で下記の文書が発表されました。私はこの文章は職業奉仕の核心に触れていると思います。

“Vocational Service encourages Rotarians to serve others through their vocations and to practice high ethical standards in their professional lives.”

Governor's Message

ここに書かれているのは、
「仕事を通じて人の役に立つこと」

「誠実であること」

この 2 つだけです。とてもシンプルで、誰にでも実践できます。特別な奉仕活動を新しく始める必要はありません。むしろ、日々の仕事の中にこそ職業奉仕の本質があります。

では、職業奉仕とは何か。若いメンバーに向けて一言で表すなら、
“あなたの仕事が生み出す価値を、社会の力に変えること” です。

毎日の仕事の中で、

- ・誰かを助ける
- ・約束を守る
- ・誠実に向き合う
- ・自分のスキルを活かす
- ・信頼を積み重ねる

こうした一つひとつの行動が、すでに職業奉仕です。

ロータリーが大切にしているのは、
「いい仕事は、社会を良くする力になる」

という考え方です。あなたの経験、専門性、誠実さ。それらは誰かの安心になり、信頼になり、未来をつくります。仕事を通じて生まれる信頼は、地域社会にとって最も大切な資源のひとつです。

つまり職業奉仕とは、**あなたらしい働き方そのものが社会貢献になる**という考え方です。難しく考える必要はありません。あなたが日々の仕事で生み出す価値こそが、ロータリーの精神そのものなのです。

そして、職業奉仕は “特別な人だけができる奉仕” ではありません。若いメンバーこそ、柔軟な発想や新しい働き方を通じて、職業奉仕の可能性を広げていく存在です。あなたの仕事の中にある小さな誠実さ、小さな工夫、小さな貢献。それらが積み重なることで、社会は確実に良い方向へ動いていきます。

職業奉仕とは、あなたの仕事が誰かの未来を照らすということ。
その光は、あなた自身の手の中になります。

Treasure Excavator



2720 地区 ガバナー杯野球大会の歴史と意義

寄稿・撮影：波多野雄治（大分中央 RC）

2720 地区のガバナー杯野球大会は、2017-2018 年度 永田ガバナーのもとで始まりました。平成 29 年（2017 年）7 月、九州北部豪雨により、7 月 5 日から 6 日にかけて福岡県および大分県を中心に甚大な被害が発生しました。熊本県においても、数年前から豪雨災害が頻発しており、地区全体が大きな困難に直面していました。

そのような中、地区内クラブ相互の親睦と友情を深め、2720 地区の交流を一層強めることを目的として、本大会は企画されました。



初開催と大会の定着

第 1 回大会は 2018 年 6 月、参加クラブの多大なる協力のもと、無事に開催されました。

試合開始前には、現在も恒例行事となっている永田ガバナーによる始球式が行われ、大会の象徴的な場面として親しまれています。

2019 年の高山ガバナー杯は、残念ながら雨天により中止となりましたが、前日の懇親会会場にて始球式が行われ、最終的にはじゃんけんによって優勝チームを決定するなど、和やかで心温まる形で大会の精神が受け継がれました。

恒例行事となっている永田ガバナーによる始球式

Treasure Excavator

コロナ禍を経ての再開

2020 年以降は、新型コロナウイルス感染症の影響により、4 年間大会を開催することができませんでした。

しかし、膳所ガバナー年度において、4 年ぶりにガバナー杯野球大会が再開され、再び地区の結束を象徴する行事として復活しました。

現在は、毎年約 8 クラブが参加し、トーナメント方式で開催されています。

歴代優勝クラブ

- ・八代ロータリークラブ：3 回優勝
- ・別府ロータリークラブ：1 回優勝
- ・雨天中止年の優勝：別府東ロータリークラブ

また、昨年の三村ガバナー杯では、三村ガバナーご本人が選手として大会に参加され、華麗なバッティングと安定した守備を披露されるなど、大会を大いに盛り上げてくださいました。

今後の開催予定

2026 年 4 月 18 日に、藤田ガバナー杯を大分で開催予定です。

毎年、遠路はるばる参加されている八代チームの皆様のためにも、将来的には熊本での開催が実現できればとの想いを抱いております。

多くの皆様の野球大会へのご参加を、心よりお待ちしております。



大会を支える象徴的存在

野球大会会長の糸永 勇司氏（宇佐八幡 RC）は、同クラブのチャーターメンバーであり、1937 年生まれ、来年には 89 歳を迎えられます。

甲子園で開催される全国ロータリークラブ野球大会には 6 回の出場経験をお持ちで、

象徴的存在である、野球大会会長：糸永 勇司氏（宇佐八幡 RC）

Treasure Excavator

現在もなお現役の野球選手としてガバナー杯に出場されている、まさに大会の象徴的存在です。

未来への願い

近年、いわゆる「野球離れ」が進んでいると言われていますが、このガバナー杯野球大会が今後も末永く続いていくことを切に願っております。

そのためにも、各クラブにおいて若いロータリアンの会員増強を図り、クラブの活性化を進めていくことが重要であると考えます。

最後に、藤田ガバナーの始球式が、見事にキャッチャーミットへ届くことを祈念し、結びといたします。



2024年藤田ガバナー杯争奪野球大会 始球式 2024年5月10日



Event report 01

国際ロータリー第 2720 地区 延岡研一ガバナーエレクト壮行会 開催報告

報告：植山朋代（OKE）

12月6日、大分市のレンブラントホテル大分において、国際ロータリー第 2720 地区 延岡研一ガバナーエレクト壮行会を盛大に開催いたしました。

プログラムの冒頭では、青柳義信総括副幹事が心を込めて制作した約 7 分半のオープニングムービーが上映されました。前職である自衛隊時代の写真や、カラオケパーティーでの歌唱シーンなどを織り交ぜた映像は、延岡ガバナーエレクトの人柄と歩みを温かく伝える傑作となり、会場を和やかな雰囲気に包みました。

続いて、藤田千克由ガバナー並びにパートナー利香様よりご挨拶と記念品の贈呈が行われ、来賓を代表して永田パストガバナーより、力強い激励のお言葉を頂戴しました。

その後、藤田ガバナー、三村副ガバナー、木下、前田、永田、大森、堀川、膳所の各パストガバナー、そして延岡ガバナーエレクトによる鏡割りが行われ、三村副ガバナーのご発声による乾杯で祝宴が始まりました。



歓談の後半には、堀川次年度ラーニングファシリテーターをはじめ、次年度ラーニング委員、次年度ガバナー補佐、次年度部門長の皆様が壇上よりご挨拶され、次年度に向けた期待が一層高まりました。

最後は木下パストガバナーによる中締めのご挨拶をもって、盛会のうちに閉会となりました。本壮行会は、延岡ガバナーエレクトが来年 1 月にフロリダで開催される国際協議会に安心して臨まれるよう、地区一丸となって心を込めて開催された意義深いひとときとなりました。

Event report 02

ガバナー公式訪問を終えて



9月18日木曜日、15時半より球磨郡多良木町にある新辰巳（多良木ロータリークラブ例会場）にて、ガバナー 藤田千克由様、地区幹事 財津公明様をお迎えしガバナー公式訪問が開催されました。大分から4時間かけ人吉までおいでいただき、それから私本田と中川貴夫ガバナー補佐幹事が同行しながらまた1時間をかけ多良木の公式訪問の会場に着きました。その道中は第6グループの近況報告や、様々な話題で充実した車中ミーティングがありました。その中で一言「やはり人吉球磨から大分は遠いな～」と藤田ガバナーが言われた言葉が印象的でした。今回は人吉中央ロータリークラブの岡本光雄会長他3名、多良木ロータリークラブ東会長他1名の8名での2クラブ合同での会長幹事懇談会がありました。両クラブとも2回目の会長ということもあり、緊張の中にもリラックスした懇談会がありました。まず両クラブからの近況報告があり“今年度の重点目標”“現時点での進歩や成果”“苦労している点や課題”“会員の雰囲気や特徴的な活動”などについて丁寧に報告がなされました。課題についてはやはり、会員増強や退会防止、他団体への連携など、共通した議論もなされ大変充実した会長幹事懇談

熊本第6グループ② (人吉中央・多良木)

報告：本田 節 AG
(人吉)

会がありました。

例会では会場の都合でパワーポイントが使えないというアクシデントがありながらも、臨機応変に各会員がスマホを見ながら藤田ガバナーアドレスを拝聴いたしました。その折、段取りが十分でなかったにも関わらず顔色一つ変えずに笑顔で最善を尽くして頂いた藤田ガバナーの人間力に救われた公式訪問がありました。ガバナー補佐としての私の準備不足だったと反省しております。地区ガバナー方針である「みんなでつなぐ、育てる、ロータリーリレーションシップ」を分かりやすく丁寧にお話しいただきました。特に強調されたのは、会員とクラブが成長し強くなるためには会員同士のつながり、会員とクラブとのつながり、またクラブ同士のつながりやクラブと地区組織とのつながりが必要であると訴えられました。つまりは“人の和”であるとまとめられました。その後、懇親会に入り和気あいあいとした親睦と交流を深めることができました。懇親会後は宿泊地である人吉市に戻り、多くの会員と2次会でのカラオケで益々盛り上がった公式訪問がありました。遠路おいでいただき、多くの会員と親睦と交流を深めていただいたことに心から感謝をし、ガバナーに会うたびにロータリーの奉仕の理念や目的について学びを深くすることができました。感謝の1日でした。

Event report 02

ガバナー公式訪問を終えて

熊本第 6 グループ③

(水俣・芦北)

10月14日火曜日、水俣市にあるあらせ会館（水俣ロータリークラブ例会場）にて、ガバナー 藤田千克由様、副幹事 濱永龍二様をお迎えし、ガバナー公式訪問が開催されました。

まず、ガバナー会長・幹事面談が 15 時 30 分より 1 時間開催され、水俣ロータリークラブの堀会長、岡崎幹事、芦北ロータリークラブの崔塚会長、早川幹事、私第 6 グループガバナー補佐本田節、補佐幹事中川貴夫による面談では、クラブ現況及び活動計画について両クラブから報告があり、居酒屋ミーティングに続き課題を浮き彫りにしながらも、各クラブの特徴ある活動についてもお話しいただきました。

藤田ガバナーからは、ひとつひとつ丁寧にアドバイスをいただき、激励していただきました。合同例会は 17 時に開会、パワーポイントによるガバナーアドレスが 30 分あり、2025-26 地区のスローガン「みんなでつなぐ、育てるロータリーリレーションシップ」について分かりやすくお話しいただきました。

まずは、「一人一人の会員をよく知ること」「繋がりと御縁を大切にすること」「情報共有と学びあいの大切にすること」「出前セミナー制度の活用」「全地区委員の育成」についてなど、繋ぐことの大切さ、育てることの大切さなどを熱く語っていただき、出席した会員の皆様には

報告：本田 節 AG
(人吉)

とても心に刺さるアドレスだったと思いました。その後懇親会が開催され、テーブルごとにお声を掛けいらっしゃる藤田ガバナーの気さくで親近感を感じる楽しい懇親会がありました。4 つのテストの一つでもある、好意と友情を深めることができた公式訪問でありました。熊本第 6 グループの公式訪問は、5 つのクラブ全て終了をいたし、11 月 15 日開催の IM における準備にも弾みがつきました。遠路水俣までおいでいただいた藤田ガバナー、濱永がバナー補佐幹事に心から感謝を申し上げ、報告といたします。



Event report 02

ガバナー公式訪問を終えて

熊本第4グループ②

(熊本西・熊本南・熊本西陵)



報告：清田好彦 AG
(熊本西南)

国際ロータリー第 2720 地区 熊本第 4 グループ第 2 回ガバナー公式訪問が、10 月 6 日、ホテル日航熊本において、熊本南 R C、熊本西 R C、熊本西陵 R C の 3 クラブ合同で開催されました。

17 時より、6 階「梅」にて、3 クラブの会長・幹事・会長エレクト・次期幹事が出席し、ガバナー補佐の司会進行のもと会長・幹事懇談会が行われました。冒頭、藤田ガバナーよりご挨拶をいただき、本懇談会は各クラブの現状や課題を共有し、クラブ運営の向上につなげることを目的として進められました。

アイスブレイクとして「この半年で嬉しかったクラブ活動のエピソード」が各クラブから紹

介され、和やかな雰囲気の中で意見交換が行われました。続いて、メインテーマである「会員増強・維持への取り組み」について、成功例や課題、日頃の悩みなどを共有し、活発な協議が行われました。最後に藤田ガバナーより、「良いことを一緒にできる仲間を増やしていきましょう」との講評をいただき、有意義な懇談会となりました。

その後、会場を 5 階「天草」に移し、ホストクラブである熊本西陵 R C 益田博文会長の点鐘により合同例会が開会されました。熊本南 R C 三角雄介会長、熊本西 R C 徳田竜之介会長の挨拶に続き、藤田千克由ガバナーによるガバナーアドレスが行われ、集合写真撮影の後、懇親会へと進みました。

本合同公式訪問は藤田ガバナーのご意向により開催されました。3 クラブは親・子・孫の関係にありますが、例会会場が異なることから合同開催は今回が初めてとなりました。今回の公式訪問を通じて、3 クラブの絆がより一層深まり、今後の連携強化につながる有意義な機会となりました。

Event report 02

ガバナー公式訪問を終えて

熊本第3グループ②

(熊本東南・熊本平成・熊本水前寺公園)



2025年10月16日（木）に熊本第3グループの熊本東南 RC・熊本平成 RC・熊本水前寺公園 RC の藤田千克由ガバナー公式訪問例会が開催されました。公式訪問例会に先立ち熊本ホテルキャッスルの山茶花の間に、藤田ガバナーご臨席のもと3クラブの会長・幹事・会長エレクト・次期幹事に出席して頂きガバナー補佐の司会進行にて会長・幹事懇談会が開催されました。

開会・趣旨説明の後、「あなたのクラブの一言キャッチコピーをつけるとしたら？」とお聞きしながらクラブの強み・特徴等を発言して頂きフレンドリーな雰囲気で進行しました。ディスカッションのテーマは【会員増強・維持への取り組み】とし、参加クラブからは、

報告：井上弘太郎 AG
(熊本城東)

入会間もない会員がロータリーを理解する前に辞めてしまう等の問題点があがりました。

公式訪問例会では、ガバナー入場の後にサプライズで本日誕生日の藤田ガバナーへバースデーケーキがプレゼントされ参加者全員でバースデーソングを歌い、和気あいあいとした公式訪問となりました。また、熊本東南 RC の会員で熊本県ロータリー奨学会評議員の潮谷愛一様に本日集まったスマイルの贈呈がありました。あっという間の公式訪問例会でしたが藤田ガバナーには思い出に残る公式訪問になったのではないでしょうか。



Event report 02

ガバナー公式訪問を終えて

熊本第 7 グループ

(天草・牛深・天草中央・天草パールライン・西天草)



報告：田河定茂 AG
(天草)

「いかにして会員を拡大し、クラブの活力を維持するか」。各クラブの具体的な取り組みをベースにした議論は、互いにとって大きな刺激となりました。今回の公式訪問で得た気づきと連帯感を糧に、地域に根差したロータリー活動をさらに力強く推進していく決意を新たにする貴重な機会となりました。

2025 年 10 月 22 日（水）、アマクササンタカミングホテルにて、熊本第 7 グループ（天草、天草中央、牛深、西天草、天草パールライン）の 5RC 合同によるガバナー公式訪問が開催されました。

各クラブが掲げる会員増強目標の達成に向けての意見交換が行われました。

昨今の課題である会員の高齢化や、それに伴う財政基盤・会費の見直し、さらには次世代を担う 30 ~ 40 代の入会促進など、避けては通れない切実な現状が各クラブから共有されました。また、役員のなり手不足や研修会の Web 活用といった、運営の効率化を求めるリアルな声も上がりました。



Event report 02

ガバナー公式訪問を終えて

大分第1グループ② (日田・日田中央・玖珠)



報告：諫山宏義 AG
(中津中央)



日田 RC・日田中央 RC・玖珠 RC の 3 クラブ合同のガバナー公式訪問を 10 月 28 日(火曜日)にマリエールオークパイン日田にて開催されました。

11 時より会長・幹事懇談会が行われ、今期の会長・幹事と次年度の会長・幹事も出席していただき今後の取り組みについて短い時間ではありました

意義ある会長・幹事懇談会でした。私が感じたのは 3 クラブともに多くの対外的な奉仕活動に取り組んでことには敬服します。

12 時 30 分よりガバナー公式例会が終始和やかに行われました。

今回、担当の日田中央 RC の会員皆様には会場設営等の準備ありがとうございました。



クラブ	クラブ名	年初 7月1日	本年度 入会者	本年度 退会者	本年度 増減	当月末 会員数
熊本第一	山鹿	13	0	0	0	13
	玉名	46	2	1	1	47
	荒尾	34	1	1	0	34
	玉名中央	6	2	0	2	8
	(4 RC)	99	5	2	3	102
熊本第二	阿蘇	32	0	1	-1	31
	肥後大津	23	0	0	0	23
	菊池	17	8	1	7	24
	肥後小国	12	1	0	1	13
	熊本菊南	12	3	0	3	15
	熊本'05福祉	9	0	0	0	9
	熊本りんどう	16	0	0	0	16
熊本第三	(7 RC)	121	12	2	10	131
	熊本	87	7	3	4	91
	熊本東	34	3	1	2	36
	熊本北	5	0	1	-1	4
	熊本東南	37	2	1	1	38
	熊本城東	27	1	2	-1	26
	熊本城東Yon-Nasse衛星	9	0	9	-9	0
	熊本グリーン	20	2	0	2	22
	熊本平成	18	1	1	0	18
熊本第四	熊本水前寺公園	7	0	0	0	7
	(8RC+1衛星C)	244	16	18	-2	242
	熊本南	64	2	1	1	65
	熊本江南	55	4	0	4	59
	熊本西南	27	1	0	1	28
	熊本西	8	6	1	5	13
	熊本中央	25	4	0	4	29
熊本第五	熊本西稜	17	0	0	0	17
	(6 RC)	196	17	2	15	211
	八代	73	8	2	6	79
	八代北	23	2	0	2	25
	八代南	43	1	1	0	43
	宇土	14	4	0	4	18
熊本第六	八代東	51	6	1	5	56
	(5 RC)	204	21	4	17	221
	人吉	49	3	0	3	52
	水俣	23	1	0	1	24
	多良木	19	0	0	0	19
熊本第七	芦北	23	1	0	1	24
	人吉中央	33	2	0	2	35
	(5 RC)	147	7	0	7	154
	天草	44	2	0	2	46
	牛深	16	0	0	0	16
熊本第八	西天草	18	1	0	1	19
	天草中央	37	2	0	2	39
	天草パールライン	14	2	0	2	16
	(5 RC)	129	7	0	7	136
	熊本40RC+1衛星C計	1,140	85	28	57	1,197

クラブ	クラブ名	年初 7月1日	本年度 入会者	本年度 退会者	本年度 増減	当月末 会員数
大分第一	中津	42	1	0	1	43
	日田	50	1	2	-1	49
	中津中央	17	0	0	0	17
	日田中央	43	1	0	1	44
	玖珠	16	1	0	1	17
大分第二	中津平成	23	1	0	1	24
	(6 RC)	191	5	2	3	194
	豊後高田	40	0	0	0	40
	宇佐	22	0	0	0	22
	杵築	12	1	0	1	13
大分第三	杵築one heart衛星	7	0	0	0	7
	くにさき	19	0	0	0	19
	宇佐八幡	24	0	0	0	24
	宇佐2001	23	0	1	-1	22
	(6RC+1衛星C)	147	1	1	0	147
大分第四	別府	37	1	0	1	38
	別府北	35	3	1	2	37
	別府東	43	2	1	1	44
	日出	15	0	0	0	15
	別府中央	15	3	0	3	18
大分第五	湯布院	13	0	0	0	13
	(6RC)	158	9	2	7	165
	大分	48	4	1	3	51
	大分東	32	0	0	0	32
	大分臨海	46	2	2	0	46
大分第六	大分南	39	1	1	0	39
	大分中央	90	5	1	4	94
	大分1985	26	0	3	-3	23
	大分城西	28	0	1	-1	27
	大分キャピタル	56	3	2	1	57
大分第七	2720J.O.K.REC	58	1	0	1	59
	大分Oli Oli	22	6	1	5	27
	(10RC)	445	22	12	10	455
	竹田	21	1	0	1	22
	佐伯	31	0	0	0	31
大分第八	臼杵	28	2	1	1	29
	津久見	31	2	0	2	33
	豊後大野	11	0	0	0	11
	佐伯MARINE	29	5	0	5	34
	(6 RC)	151	10	1	9	160
大分第九	大分34RC+1衛星C計	1,092	47	18	29	1,121
	74RC+2衛星C総計	2,232	132	46	86	2,318

RI2720 地区事務所

〒860-0807 熊本市中央区下通 2-7-7 R-terrace4F

TEL.096-312-2720 Fax.096-355-2720

E-mail : ri2720gof@eos.ocn.ne.jp

RI2720 地区 ガバナー事務所

〒870-0846 大分市花園 2 丁目 11 番 42 号 1F

TEL.097-574-8198 Fax.097-574-8199



2025 年 11 月 ローターアクト会員数報告

クラブ名	年初 7月1日	本年度 入会者	本年度 退会者	本年度 増減	今月末 会員数
八代 RAC	11	2	2	0	11
人吉 RAC	6	1	0	1	7
熊本南 RAC	11	2	0	2	13
熊本火の国 RAC	11	2	3	-1	10
熊本城東 RAC	6	0	0	0	6
熊本東南 RAC	26	4	1	3	29
熊本グリーン RAC	2	0	0	0	2
津久見 RAC	9	1	0	1	10
大分 RAC	2	6	0	6	8
別府 RAC	11	3	1	2	13
別府北 RAC	5	1	1	0	5
日田中央 RAC	13	2	1	0	14
大分中央 RAC	24	0	2	0	22
Eクラブ RAC	22	2	1	1	23
別府東 RAC		18	0	18	18
計	159	44	12	33	191

※11月末時点での会員数です。

その他の項目については次号以降反映予定としております。

ロータリアン・ローターアクト・衛星クラブ 合計会員増強数値目標！

～ロータリアン・ローターアクト・衛星クラブで
合計 2,835 名を目指します～

2,835 人

11月末までの合計会員数は
2,509 人

内訳	年初 7/1 合計会員 入会者	本年度合計 退会者	本年度合計 会員	本年度合計 増減	11月末合計 会員	目標数値 合計
ロータリアン	2,216 人	132 人	37 人	95 人	2,311 人	2,610 人
ローターアクト	158 人	44 人	12 人	33 人	191 人	208 人
衛星クラブ	16 人	0 人	9 人	-9 人	7 人	17 人
合計	2,390 人	176 人	58 人	119 人	2,509 人	2,835 人

※各クラブの詳細はホームページからご確認ください



1 今月の予定

Jan.



最新の行事カレンダーは
こちらの QR コードから
ご確認ください

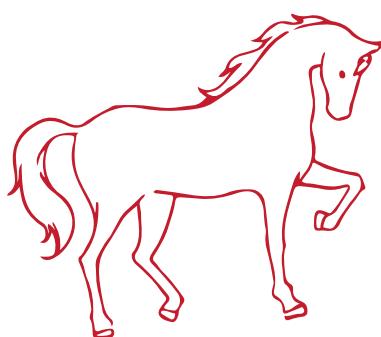
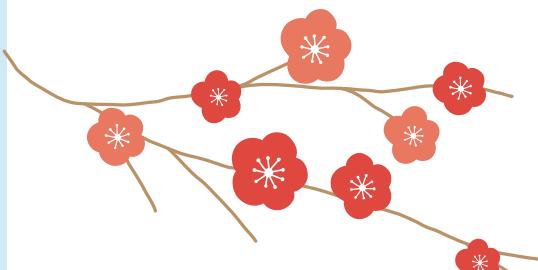
7 日 (水) 熊本市域 RC 新春合同例会

17 日 (土) 第 2 回ファシリテーター研修セミナー

24 日 (土) 【RAC】第 2 回地区連絡協議会

24 日 (土) 第 4 回地区情報交換会

25 日 (日) RIJYEM_ 第 10 回ローターアクト合同会議



Happy
new
year



入退会者のお知らせ

2025.12.20 現在

入会者

新会員のご紹介をします

クラブ名	氏名	職業分類
日田中央	後藤 信寛	運輸業
豊後高田	鴎海 太郎	内科医
豊後高田	山田 宏	事務用器具販売
荒尾	藤岡 大	信用金庫
菊池	荒木 寿男	鉄工製品製造
菊池	角田 禎太	自動車整備
熊本	豊蔵 力	中央銀行
熊本	岡 健二	ビール醸造
熊本東	森田 祐輔	証券業
熊本城東	平塚 清人	不動産仲介
熊本グリーン	野元 知明	学習支援業
熊本西南	米村 美紀	海苔養殖
熊本西南	益田 佳典	空調衛生設備工事
熊本中央	亀丸 英賢	食品販売業
宇土	門内 宏樹	飲食業
八代東	加来 瞳生	不動産仲介業

退会者

クラブ名	氏名	職業分類
日田	一ノ宮 増次	ハウスクリーニング
別府東	工藤 陽一	青果卸売
湯布院	緒方 肇	観光旅行
大分 1985	西岡 一雄	料理(和食)
臼杵	太田 光令	タクシー業
熊本	城野 齊	印刷
熊本東南	志賀 重人	建築塗装
熊本平成	谷山 正典	建設業
熊本西南	山本 拓馬	司法書士



国際ロータリー第 2720 地区
ホームページはこちらの
QR コードからご覧ください

物故会員

謹んでご冥福をお祈りいたします



緒方 肇 会員

おがた はじめ

湯布院ロータリークラブ

令和 7 年 12 月 20 日

ご逝去 (71 歳)

ロータリ歴 21 年 11 ヶ月

「お宝発掘シリーズ」推薦者募集のお願い

ガバナー月信の新企画「お宝発掘シリーズ」は、長きにわたりロータリークラブや地域社会に貢献された方々（故人を含む）の功績や物語をインタビューでご紹介するものです。特に、現在進行形で地域やクラブを支えておられる現役の方のエピソードを募集しています。

【推薦いただきたい方】

- ・貴クラブ活動で顕著な功績を残された方。
- ・ロータリーの奉仕精神を体現し、多くの会員に影響を与えた方。
- ・ロータリー所属問わず、地域社会の課題解決・発展に貢献された方。
- ・故人の場合は、ゆかりの深い方で当時のお話をお聞かせいただける方。

※推薦いただいた方の中から選考の上、取材についてご相談させていただきます。地区の歴史の中で輝く「お宝」を共に発掘できることを楽しみにしております。

【推薦先】 メールアドレス : rotary2720@gmail.com
ガバナー事務局担当副幹事 植山朋代